

NRS

TITANIUM ALLOY 3.5/4.0mm SCREW&PLATE

NRSチタン踵骨プレート

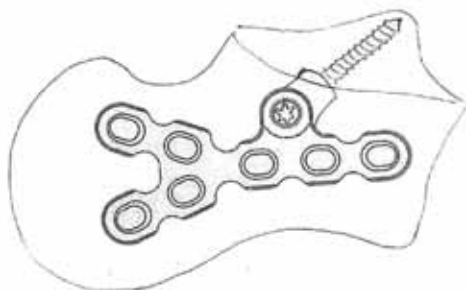


- NRSチタン踵骨プレートは踵骨骨折に対し、従来のY型プレートによる固定法に比較してより安定的に強固な固定を得ることができます。プレートは、セルフコンプレッション踵骨プレートとファセットスタビライザー踵骨プレートの2通りを選択することができます。

セルフコンプレッション
踵骨プレート

(適用 Essex-Lopresti分類
joint depression type)

- ①セルフコンプレッション踵骨プレート
- ②セルフコンプレッションスクリュー
- ③セットスクリュー



踵骨骨折、主に載距突起の骨折・関節内骨折に対し外側より踵骨頭部から踵骨後部までプレート部で架橋し、セルフコンプレッションスクリューを載距突起部に向けて刺入し、載距突起部及び関節部を外側側にコンプレッションをかけ固定し、骨折を治療することを目的とします。

■特徴

- ①プレートを通して、セルフコンプレッションスクリューを刺入することによって、載距突起及び関節部骨折片にコンプレッションをかけながら、プレートに固定することが可能です。
- ②セットスクリューを装着することにより、プレートとセルフコンプレッションスクリューを強固に固定できます。

ファセットスタビライザー
踵骨プレート

(適用 Essex-Lopresti分類
tongue type)



●製造承認番号：21100BZZ00624000

●原材料：チタン合金 Ti-6Al-4V (ASTM F136)

■ 製品の種類及びカタログ番号 ■

1. セルフコンプレッション踵骨プレート



カタログNo.	穴数	全長	フープ長さ	備考
024A-003-0203R	2×3	61.2mm	10mm	右用
024A-004-0203L	2×3	61.2mm	10mm	左用

2. セルフコンプレッションスクリュー



カタログNo.	全長
024A-009-45	45mm
024A-009-50	50mm
024A-009-55	55mm

スクリューには締め付け、取り外しトルクを確実に伝達できるトルクスレンチング機構（**TORX**®）を採用しています。

3. セットスクリュー



カタログNo.	全長
024A-010-3	3.0mm

4. ファセットスタビライザー踵骨プレート



カタログNo.	穴数	全長	幅	備考
024A-005-0203R	2×3	61.2mm	20mm	右用
024A-006-0203L	2×3	61.2mm	20mm	左用

5. プレート固定用スクリュー

(製造承認番号：21700BZZ00179000)

3.5mmコーティカルスクリュー

4.0mmキャンセラススクリュー

4.0mmキャンセラススクリュー
(フルスレッド)



3.5/4.0mm ロングスクリューセット

3.5mmコーティカルスクリュー		
カタログ番号	全長	標準セット入り数
035A-001-024	24	3
035A-001-026	26	3
035A-001-028	28	3
035A-001-030	30	3
035A-001-032	32	3
035A-001-034	34	3
035A-001-036	36	3
035A-001-038	38	3
035A-001-040	40	3
035A-001-045	45	2
035A-001-050	50	2

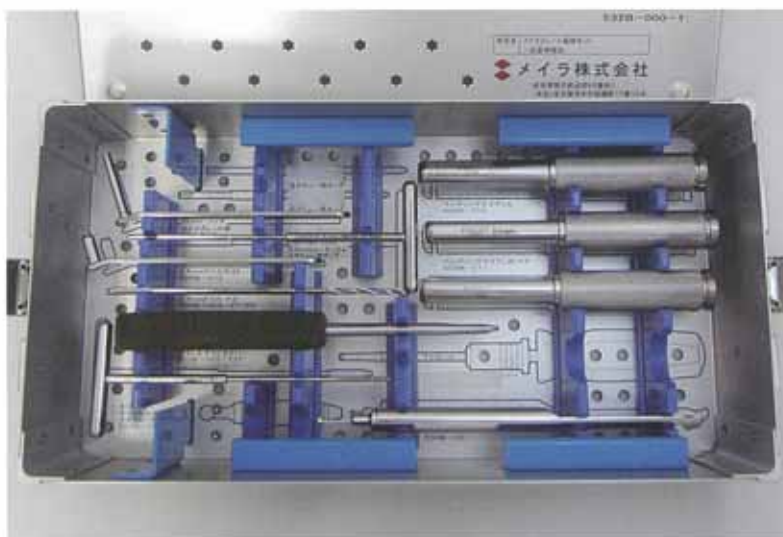
4.0mmキャンセラススクリュー		
カタログ番号	全長	標準セット入り数
035A-002-024	24	2
035A-002-026	26	3
035A-002-028	28	3
035A-002-030	30	3
035A-002-032	32	3
035A-002-034	34	3
035A-002-036	36	4
035A-002-038	38	4
035A-002-040	40	4
035A-002-045	45	2
035A-002-050	50	2

4.0mmキャンセラススクリュー(フルスレッド)		
カタログ番号	全長	標準セット入り数
035A-003-024	24	2
035A-003-026	26	2
035A-003-028	28	2
035A-003-030	30	2
035A-003-032	32	2
035A-003-034	34	2
035A-003-036	36	2
035A-003-038	38	2
035A-003-040	40	2

NRSチタン踵骨プレートご使用の際は上記コーティカルスクリューおよびキャンセラススクリューのセットをご用意致します。

■手術器械■

3.5mmコーティカルスクリュー/4.0mmキャンセラスクリュー



①	2.7mmドリル	500B-004-27150	2
②	ドリルガイド	509B-012	1
③	3.5mmコーティカルタップ	509B-002	1
④	4.0mmキャンセラスタップ	509B-003	1
⑤	ディプスゲージ	509B-001	1
⑥	トルクドライバー(T-15)	503B-005-T15	1
⑦	ベンディングアイアン(A)	509B-010	1
⑧	ベンディングアイアン(B)	509B-011	2
⑨	ドリルガイド(クジラプレート)	509B-014	1
	※8.0mmキャニュレイトドリル	024B-004-80150	1 (別途貸出し品)

■使用方法■

■セルフコンプレッション踵骨プレート

- ①所定の位置に2.7mmリットドリル(500B-004-27150)にて、セルフコンプレッションスクリュー用の下穴を透視下にあけ、あらかじめ骨孔の深さをディプスゲージ(509B-001)で測定しておきます。

注)セルフコンプレッションスクリューは、ディプスゲージ(509B-001)で測定した読みから5mm引いたものを選択して下さい
 例) 読みが50mmのとき $50 - 5 = 45$ mmを選択

- ②2.7mmリットドリルをガイドにし、8.0mmキャニュレイトドリル(024B-004-80150)にてチューブ挿入の骨孔を設けます。
 ③セルフコンプレッション踵骨プレートを骨にあてがい、プレートを通して①で測定した深さに基づき、最適なセルフコンプレッションスクリューを挿入した後、セットスクリューでプレートとセルフコンプレッションスクリューを固定します。
 ④後は通常のプレート・スクリューシステムと同様の方法でプレートを骨に固定していきます。

■ファセットスタビライザー踵骨プレート

通常のプレート・スクリューシステムと同様の方法でプレートを骨に固定していきます。

使用上の注意

1. 本製品は未滅菌製品ですので使用にあたっては、必ず所定の高圧蒸気滅菌を行ってください。
2. 本製品はチタン合金製の骨接合用品ですが、人体の骨と同等の能力を持つものではなく、強度を過信して使用したり、またその使用方法を誤ると破損することがありますので次の点に特に注意してください。
 - 製品を削ったり、表面に傷をつけないこと、また切断して使用しないでください。
 - 過度に強度のかかる部位に使用しないでください。
 - 手術後の骨癒合が達成されるまでの体重負荷や運動による製品へのストレスは製品を破損させるおそれがあります。
3. 本製品はチタン合金製ですので他の金属と接触させて使用しないでください。
4. 本製品の再使用は行わないでください。
5. 本製品は患者の適用が不相当と考える場合には、使用しないでください。

代理店

製造・販売元

 **メイラ** 株式会社

〒453-0015

名古屋市中村区椿町17番15号

TEL 052-459-1277

FAX 052-459-1282

<http://www.meira.co.jp>